

組み付きやすい形状へのめっき

エルグではお客様のニーズにお応えして組み付きやすい形状の製品にめっきいたします。

製品の組み付き

バレルで行うめっきでは製品形状によって製品同士が絡み合い、組み付きが発生します。組み付いてしまった製品は組み付いたままでも、途中で外れてしまったものでも、製品同士が接触していた面に無めっきやくもり、組み付き跡が発生し、不具合品になってしまいます。弊社ではそれらの問題に対応する為に、めっき方式に「網付け」という方法を取り入れています。網付けめっきを行うことで製品の組み付き、絡みを回避することができます。

特長

バレルめっきと比較すると網付けめっきには以下のような利点があります。

■バレルめっき

使用用途：小物や治具付けが困難な製品形状、数量が多い場合に用いられます。

処理方法：バレルと呼ばれる容器に製品を入れ、バレルを回転して製品を攪拌、混合してめっきします。

組み付きやすい製品の場合：

- 製品を攪拌、混合するので、めっき途中で製品が重なり組み付きが発生しやすくなります。
(弊社ではバレル形状や回転数等の条件を最適化することで組み付きの発生を減らす工夫もしています。)
- 組み付いた製品をほぐすには、めっき途中でバレルから製品を取り出す作業が必要になります。
手間や時間ロスが発生します。 } ⇒現実的にムリな作業になります。
作業負担が大きくなります。

■網付けめっき

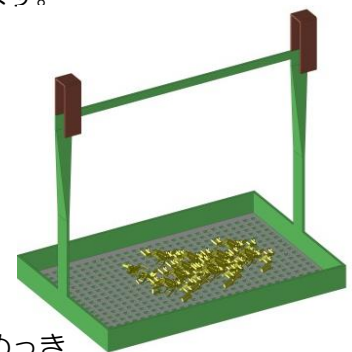
使用用途：バレルめっきで絡まってしまふ、組み付いてしまふ、変形してしまふ製品に有効です。

処理方法：網かごの中に製品を入れ、日本和紙で作製する紙すきの要領で製品をゆすり、ほぐしながらめっきをします。このゆすりの動きを入れることで製品が網上で多方向に動くことにより、製品同士の組み付きを外したり、スラすことができます。

組み付きやすい製品の場合：

- 網かごへ製品を入れる際に製品が重ならないよう広げて入れることができます。
- めっき中の製品のほぐし作業が容易かつ頻繁にできます。その結果、組み付きを回避できます。
- 製品毎にゆすり方を工夫し、最適化することで品質の向上をはかっています。

網付けめっき加工実績



網付けめっき

対応めっき種

- ニッケル
- 銅
- その他のめっき種につきましてもご相談ください。

群馬県富岡市宇田250-6
TEL 0274-62-2421
FAX 0274-64-2379

小さな部品の精密めっき
株式会社 **エルグ**

<http://www.k-erg.co.jp/>

エルグ めっき



Home
page



Twitter



Face
book